

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投資／海外／株式
信託期間	無期限（2006年11月8日設定）
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主としてインドの金融商品取引所に上場されているインフラ関連株式に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	外国投資法人「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド」（米ドル建て）の投資証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none"><li>・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</li><li>・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</li><li>・株式への直接投資は行いません。</li></ul>
分配方針	毎決算時（毎年5月20日および11月20日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。

## 運用報告書（全体版）

# イーストスプリング・ インド・インフラ株式ファンド

第35期（決算日 2024年5月20日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド」は、上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜われますよう、お願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<https://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配)	騰落率			投資信託 組入比率	純資産総額	
		税金	込	み			
	円	分	配	金	騰落率	百万円	
31期(2022年5月20日)	13,100			0	△ 3.5	94.3	24,433
32期(2022年11月21日)	14,054			1,000	14.9	97.4	25,137
33期(2023年5月22日)	13,597			0	△ 3.3	97.7	25,867
34期(2023年11月20日)	15,976			1,000	24.9	96.7	33,329
35期(2024年5月20日)	20,274			1,000	33.2	97.1	60,650

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

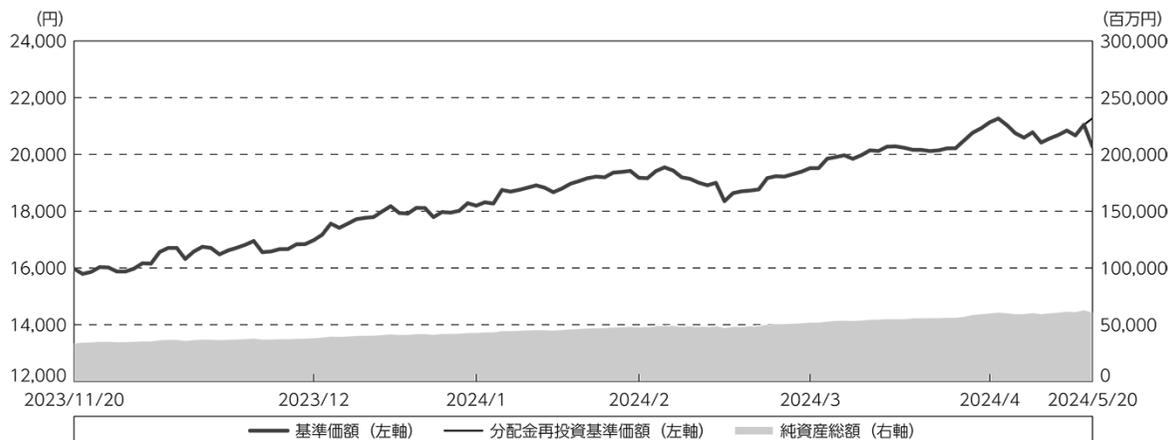
(注) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## ○当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額	騰落率		投資信託 組入比率	託券率
		騰	落		
	円		率		%
(期首) 2023年11月20日	15,976		%		96.7
11月末	15,976		0.0		96.7
12月末	16,978		6.3		97.5
2024年1月末	18,195		13.9		96.0
2月末	19,178		20.0		96.7
3月末	19,518		22.2		97.3
4月末	21,135		32.3		95.7
(期末) 2024年5月20日	21,274		33.2		97.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

### 基準価額等の推移について



期首：15,976円

期末：20,274円 (既払分配金(税込み)：1,000円)

騰落率：33.2% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2023年11月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

### 基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は上昇しました。

#### (上昇要因)

- ・保有株式が上昇したこと。
- ・インドルピーが対円で上昇したこと。

## 投資環境について

### インド株式市場

米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げサイクルの終了観測が強まったことや2024年4～5月に予定されている総選挙の前哨戦として位置付けられている地方議会選挙にてモディ首相率いる与党インド人民党（BJP）が勝利したことが好感され、インド株式市場は期初から1年半ばにかけて上昇基調をたどりました。その後は、一時軟調な場面もありましたが、2024年度暫定予算案が財政赤字縮小を目指す一方で、インフラ整備向け支出を厚めにするなど、バランスの取れた内容を市場は好感し、堅調に推移しました。期末にかけては、好調なマクロ経済指標や企業決算の発表などがあり、4月初旬には史上最高値を付ける場面もありましたが、米国の早期利下げ観測の後退や個人投資家の積極的な買いを背景に高騰するインドの中小型株に対する流動性の懸念等から上値の重い展開となりました。

### 為替市場

インドルピーは、インフレが落ち着きを示す中、期中を通じて概ね1米ドル83ルピー台で推移し、狭い範囲内での取引に終始しました。円は、期中に日銀がマイナス金利の解除、イールドカーブ・コントロール（YCC）の撤廃を実施したものの、米国の政策金利に変化がなかったことから引き続き日米金利差は大きいとの見方が支配的となり、円が主要通貨に対し下落基調をたどったため、インドルピーは対円で上昇しました。

### 国内債券市場

国内債券市場は、期初から2023年年末にかけては、米長期金利が低下するなか、日本国債利回りも連れて低下しました。2024年年明け後は、発表された米国の経済指標が好調であったことなどを受けて米長期金利が上昇したことから日本国債利回りも上昇し、さらに3月19日に日銀がマイナス金利政策の解除およびYCCの撤廃などを行ったことから日本国債利回りは期末にかけて1.0%近辺まで上昇しました。

## ポートフォリオについて

### 当ファンド

主要な投資対象の一つであるイーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド（以下「インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン」ということがあります。）の組入比率を高位に保つよう運用しました。

### インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン

インフラ関連企業の株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行いました。個別銘柄調査とバリュエーションを重視し、市場全体およびセクター内で割安に評価されている銘柄を中心に投資を行い、割高となった銘柄の組入れを減らしました。

当期は、旺盛な電力需要が期待される中、発電コストの低下などにより収益性が上昇することが予想され株価が上昇したNTPC Ltd. の保有などがプラス要因となる一方、大口の保険案件の獲得が予想を下回ったことなどを嫌気され株価が下落したHDFC Life Insurance Ltd. の保有などがマイナス要因となりました。

### イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるICE BofA 国債インデックス（1－10年債）を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

### ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第35期
	2023年11月21日～ 2024年5月20日
当期分配金	1,000
(対基準価額比率)	4.701%
当期の収益	1,000
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	10,273

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

### ○今後の運用方針について

#### 当ファンド

主要な投資対象の一つであるインド・インフラストラクチャー・エクイティ・オープンの組入比率を高めに保つことを基本とします。

#### インド・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン

インド株式市場は、注目されていた総選挙の結果が事前予想とは異なり、モディ首相の所属する与党第一党であるインド人民党が過半数割れとなったことから一時的に急落する場面もありましたが、引き続き与党連合の支持のもと連立政権が誕生し、モディ首相の三期目がスタートしたことから落ち着きを取り戻しました。今後は、高い経済成長の恩恵をあまり受けてこなかったと言われる農村地域や失業中の若者などに配慮した政治運営を行うことが予想されます。

政府はインフラプロジェクトへの投資資金を中期的に安定して確保するため、インフラ資産の証券化などによる売却を進めようとしています。政府は高い経済成長を維持するためにはインフラの整備が不可欠としており、インフラ関連銘柄は中期的に魅力的な投資先であると考えます。また、総選挙後のインド株式市場は、インフレ動向、企業収益の動向、金融・財政政策の動向などに引き続き影響を受けると考えます。インド政府は、同国経済における国内製造業の割合を高めるために、「生産連動型インセンティブ (PLI)」制度や防衛・電子部門向けの段階的な製造プログラムを発表し、「メイク・イン・インド」政策に力を入れています。当ファンドは強固なバランスシート、俊敏な経営陣、持続性のあるビジネスモデルを有する企業の株式を選択し投資を行ってまいります。

#### イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型I(適格機関投資家向け)

今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行い、ベンチマークであるICE BofA 国債インデックス(1-10年債)を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年11月21日～2024年5月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 124	% 0.671	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 51)	(0.274)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 71)	(0.383)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 3)	(0.015)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.004	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 0)	(0.000)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の 移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0)	(0.002)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 ）	( 0)	(0.002)	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
（ そ の 他 ）	( 0)	(0.000)	金銭信託に係る手数料等
合 計	125	0.675	
期中の平均基準価額は、18,496円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

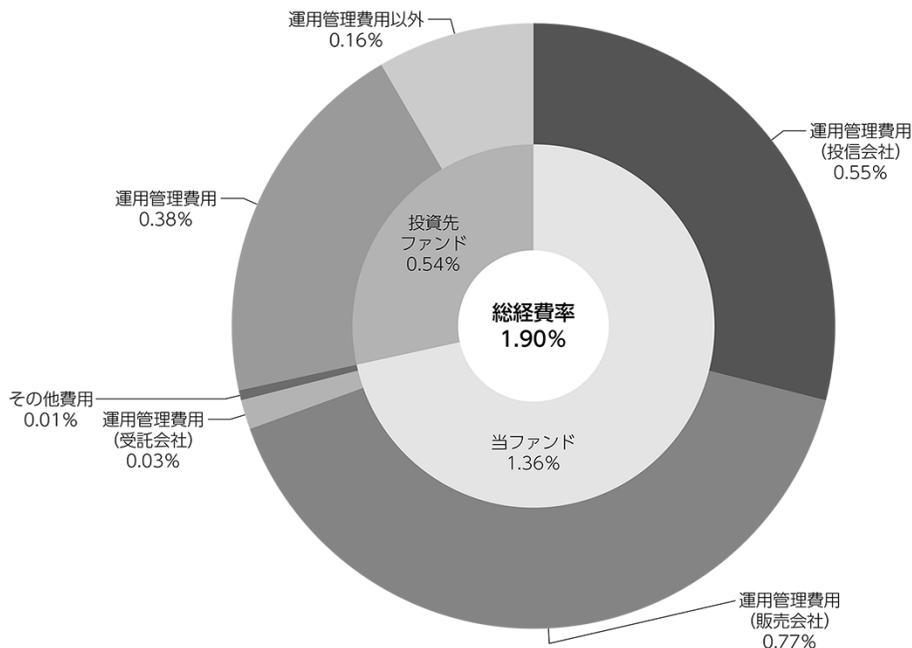
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

## (参考情報)

### ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.90%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	1.90
①当ファンドの費用の比率	1.36
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.38
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.16

(注) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2023年11月21日～2024年5月20日)

### 投資信託証券

銘 柄			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	米 ドル 建 モーリシャス籍	イーストスプリング・インベストメンツ・ インディア・インフラストラクチャー・ エクイティ・オープン・リミテッド	千口	千米ドル	千口	千米ドル
			2,493	88,400	—	—

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切捨てです。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年11月21日～2024年5月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2024年5月20日現在)

### ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄			当 期 末			
			期首(前期末)	口 数		評 価 額
			千口	千口	千円	%
		イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型 I (適格機関投資家向け)	99,168	99,168	104,047	0.2
		合 計	99,168	99,168	104,047	0.2

(注) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

### ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘 柄			当 期 末					
			期首(前期末)	口 数		評 価 額		比 率
				口 数	口 数	外貨建金額	邦貨換算金額	
			千口	千口	千米ドル	千円	%	
		イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・ インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド	7,064	9,558	377,233	58,814,547	97.0	
		合 計	7,064	9,558	377,233	58,814,547	97.0	

(注) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

## ○投資信託財産の構成

(2024年5月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	104,047	0.2
投資証券	58,814,547	91.9
コール・ローン等、その他	5,079,953	7.9
投資信託財産総額	63,998,547	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 外貨建純資産(59,750,007千円)の投資信託財産総額(63,998,547千円)に対する比率は93.4%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年5月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=155.91円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年5月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	63,998,547,463
コール・ローン等	5,079,951,129
投資信託受益証券(評価額)	104,047,352
投資証券(評価額)	58,814,547,847
未収利息	1,135
(B) 負債	3,348,349,166
未払収益分配金	2,991,565,013
未払解約金	44,186,226
未払信託報酬	311,071,919
その他未払費用	1,526,008
(C) 純資産総額(A-B)	60,650,198,297
元本	29,915,650,136
次期繰越損益金	30,734,548,161
(D) 受益権総口数	29,915,650,136口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,274円

(注) 元本の状況

期首元本額 20,862,368,183円

期中追加設定元本額 10,670,960,528円

期中一部解約元本額 1,617,678,575円

(注) 1口当たり純資産額は2.0274円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

## ○損益の状況 (2023年11月21日～2024年5月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 308,311
受取利息	36,899
支払利息	△ 345,210
(B) 有価証券売買損益	13,092,207,001
売買益	13,455,436,491
売買損	△ 363,229,490
(C) 信託報酬等	△ 312,817,630
(D) 当期損益金(A+B+C)	12,779,081,060
(E) 前期繰越損益金	8,539,920,343
(F) 追加信託差損益金	12,407,111,771
(配当等相当額)	( 10,889,658,583)
(売買損益相当額)	( 1,517,453,188)
(G) 計(D+E+F)	33,726,113,174
(H) 収益分配金	△ 2,991,565,013
次期繰越損益金(G+H)	30,734,548,161
追加信託差損益金	12,407,111,771
(配当等相当額)	( 10,889,658,583)
(売買損益相当額)	( 1,517,453,188)
分配準備積立金	18,327,744,701
繰越損益金	△ 308,311

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程

計算期末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(12,778,926,555円)、信託約款に規定する収益調整金(12,406,803,460円)および分配準備積立金(8,540,383,159円)より分配対象収益は33,726,113,174円(10,000口当たり11,273円)であり、うち2,991,565,013円(10,000口当たり1,000円)を分配金額としております。

## ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金 (税込み)	1,000円
------------------	--------

◇分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

◇分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」があります。分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となり、分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額がその後の新たな個別元本となります。

◇「自動けいぞく投資コース」をお申込みの場合、分配金は、税金を差引いた後、決算日の基準価額に基づいて自動的に無手数料で再投資いたしました。

## ○お知らせ

---

該当事項はありません。

<参考情報>

■投資対象とする投資信託証券の仕組み

ファンド名	イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド	
形態	モーリシャス籍外国投資法人／オープン・エンド型	
表示通貨	米ドル	
運用の基本方針	インドのインフラ関連企業の株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	インドのインフラ関連企業の株式	
ベンチマーク	ありません。	
ファンドの関係法人	運用会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	投資顧問会社	ICICI ブルーデンシャル・アセット・マネジメント・カンパニー・リミテッド（略称：ICICIAM）※ <sup>1</sup>
	管理会社	Vistra Alternative Investments (Mauritius) Limited
申込手数料	ありません。	
運用報酬	年率0.40%	
管理報酬	年率0.20%程度	
その他の費用・手数料	有価証券売買時の売買委託手数料、現地税務代理人費用等がかかります。	
設立日	2006年10月9日	
決算日	毎年8月31日	

ファンド名	イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）	
形態	国内籍証券投資信託／適格機関投資家私募	
表示通貨	日本円	
運用の基本方針	わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	日本の国債、政府保証債、地方債	
ベンチマーク	ICE BofA 国債インデックス（1－10年債）※ <sup>2</sup>	
ファンドの関係法人	委託会社	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
	投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。</li> <li>・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。</li> <li>・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li> </ul>	
申込手数料	ありません。	
信託報酬	年率0.22%（税抜0.2%）	
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。	
設定日	2002年8月26日	
決算日	毎年2月25日（休業日の場合は翌営業日）	

※<sup>1</sup> ICICIAMは、ICICI銀行と世界有数の金融サービスグループを展開する英国ブルーデンシャル社（以下「最終親会社」）との合弁会社です。

なお、最終親会社およびICICIAMは、主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。

※<sup>2</sup> ICEの指数データは、ICE Data Indices, LLC、その関係会社（以下「ICE Data」）及び／またはその第三者サプライヤーの財産です。ICE Data及びその第三者サプライヤーは、その使用に関して一切の責任を負いません。

「イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド」が主要投資対象とする「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド」の情報をご報告申し上げます。法令等に則り、2023年8月31日を基準日とするFinancial Statements（監査済み）を基に、委託会社が抜粋、翻訳したものを記載しております。

## 純損益及びその他包括利益計算書

2023年8月31日に終了した事業年度

米ドル

収益	
受取配当金	1,614,311
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の売却に係る実現純利益（損失）	29,887,730
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の再評価に係る未実現純利益（損失）	(11,430,014)
外国為替取引に係る実現純利益（損失）	56,813
外国為替取引に係る未実現純利益（損失）	3,122
	<hr/>
	20,131,962
費用	
運用報酬	(787,473)
保管銀行費用	(104,263)
管理費用	(59,372)
計算事務費用	(34,443)
銀行手数料	(25,358)
取引手数料	(26,355)
免許登録費用	(5,300)
専門家報酬	(15,002)
監査報酬	(49,052)
その他費用	(14,961)
売買委託手数料	(1,121,386)
	<hr/>
	(2,242,965)
	<hr/>
償還可能優先証券保有者に帰属する税引前純資産の変動額	17,888,997
税金	(3,400,633)
償還可能優先証券保有者に帰属する純資産の変動額	<hr/>
	14,488,364
	<hr/>

## 投資有価証券明細表

2023年8月31日現在の市場株式

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資産比率 (%)
Acc	20,000	483,602	485,193	0.21%
Ambuja Cements Ltd	850,000	4,446,007	4,404,294	1.89%
Adani Ports And Special Econ Zone Ltd	60,000	563,142	574,902	0.25%
Aia Engineering Ltd	84,221	3,617,567	3,764,094	1.61%
Ashok Leyland Ltd	513,880	940,519	1,142,703	0.49%
Amber Enterprises India Ltd	42,132	1,364,250	1,477,681	0.63%
Axis Bank Ltd	820,719	7,757,058	9,663,587	4.15%
Bharti Airtel Ltd	1,119,518	11,934,507	11,596,200	4.97%
Bharat Forge Ltd	302,957	3,114,825	3,922,065	1.68%
Bank Of Baroda	1,535,000	3,763,885	3,474,611	1.49%
Bharat Petroleum Corp Ltd	680,000	2,998,119	2,800,901	1.20%
Brigade Enterprises Ltd	915,924	2,469,254	6,567,129	2.82%
Container Corp Of India Ltd	752,748	5,838,645	6,121,886	2.63%
Central Depository Services	32,738	438,175	450,790	0.19%
Chalet Hotels Limited	786,238	3,007,890	5,241,688	2.25%
Carborundum Universal Ltd	50,000	658,430	687,150	0.29%
Cyient Dlm Ltd	149,762	898,914	1,082,390	0.46%
Dalmia Bharat Ltd Odisha Cement Ltd	103,012	2,388,707	2,597,839	1.11%
DLF Ltd	345,000	2,013,280	2,103,506	0.90%
Easun Reyrolle Limited	1,499,989	2,257,149	—	0.00%
Finolex Cables Ltd	167,516	1,730,167	2,228,119	0.96%
Gei Industrial Systems Limited	872,000	1,227,946	—	0.00%
Ge T&D India Ltd	17,486	53,994	69,941	0.03%
Grasim Industries Limited	43,000	944,551	931,451	0.40%
Gateway Rail Freight Limited Fv10	5,003,026	2,282,064	5,204,022	2.23%
Grindwell Norton Ltd	84,307	719,124	2,320,935	1.00%
Havells India Ltd	35,000	545,130	586,117	0.25%
Hindalco Industries Ltd	820,000	4,329,369	4,560,768	1.96%
Hindustan Petroleum Corporation Ltd	415,000	1,448,729	1,245,325	0.53%
ICICI Bank Ltd	1,096,435	7,967,791	12,714,410	5.45%
Indusind Bank Ltd	99,492	1,457,181	1,658,413	0.71%
Interglobe Aviation Limited	77,766	1,883,347	2,290,323	0.98%
Inox Green Energy	2,957,103	2,093,537	2,451,782	1.05%
Inox Wind Ltd	720,085	1,775,366	1,777,167	0.76%
Jio Financial Services Ltd	281,888	878,414	796,107	0.34%
JK Cement	112,967	3,873,812	4,503,055	1.93%
JSW Steel Ltd	394,791	1,849,497	3,722,844	1.60%
Cummins India Ltd	50,000	1,054,080	1,032,767	0.44%
Kennametal India Ltd	29,088	951,131	993,578	0.43%

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資産比率 (%)
Kalpataru Projects International	334,708	2,339,966	2,673,708	1.15%
Larsen & Toubro Ltd	414,076	7,634,805	13,535,859	5.81%
Mahindra Lifespaces Developers Ltd	383,698	1,487,171	2,633,682	1.13%
Mayur Uniquoters Ltd	129,980	812,934	882,193	0.38%
Muthoot Finance Ltd	62,754	974,819	956,622	0.41%
NHPC Ltd	5,101,763	3,095,186	3,097,647	1.33%
NLC India Ltd	562,287	793,504	886,837	0.38%
NTPC Ltd	2,215,000	5,870,530	5,901,959	2.53%
Oberoi Realty Ltd	177,572	1,663,471	2,407,298	1.03%
Oil India Ltd	710,000	2,170,236	2,345,244	1.01%
Oil & Natural Gas Corp Ltd	440,000	930,546	926,796	0.40%
Orient Cement Ltd	914,095	1,557,746	2,132,708	0.91%
The Phoenix Mills Limited	245,796	2,434,611	5,350,804	2.30%
Prestige Estate Projects	277,284	1,929,728	2,160,328	0.93%
Prince Pipes And Fittings Ltd	264,692	2,095,041	2,293,690	0.98%
Power Grid Corp Of India Ltd	1,530,000	4,578,990	4,525,505	1.94%
Quess Corp Ltd	583,743	4,668,380	3,014,087	1.29%
Reliance Industries Ltd	384,888	11,816,319	11,205,169	4.81%
Sansera Engineering Ltd	23,910	258,859	275,818	0.12%
SBI Cards & Payment Services Ltd	443,236	4,376,142	4,377,496	1.88%
SBI Life Insurance Co Ltd	293,569	4,379,126	4,589,501	1.97%
State Bank Of India	288,214	1,958,817	1,956,846	0.84%
Schaeffler India Limited Fv 2	91,083	3,223,860	3,362,579	1.44%
Siemens Ltd	41,000	1,865,664	1,944,959	0.83%
Sobha Ltd	176,095	1,191,401	1,299,972	0.56%
Syrma Sgs Technology Limited	221,532	775,514	1,446,765	0.62%
Tata Steel Ltd Fv 1	5,952,054	7,320,175	8,847,624	3.80%
Techno Electric & Engineerin	121,744	569,582	787,199	0.34%
Timken India Ltd	85,884	3,084,940	3,377,307	1.45%
Ultratech Cement Ltd	147,370	11,769,667	14,789,778	6.34%
VST Tillers Tractors Ltd	14,714	511,633	659,197	0.28%
		<u>196,158,518</u>	<u>231,890,910</u>	<u>99.46%</u>
その他資産			<u>1,246,499</u>	<u>0.54%</u>
純資産			<u>233,137,409</u>	<u>100.00%</u>

「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年2月28日～2024年2月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	23	0.219	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(15)	(0.143)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 2)	(0.022)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 6)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.014	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	( 2)	(0.014)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0)	(0.000)	金銭信託に係る手数料等
合 計	25	0.233	
期中の平均基準価額は、10,610円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

# ○組入資産の明細

(2024年2月26日現在)

## 国内公社債

### (A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期		期 末		残存期間別組入比率		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちB B格以下 組 入 比 率	5年以上	2年以上	2年未満
					%	%	%
国債証券	千円 654,500	千円 669,730	% 92.9	% —	% 43.8	% 34.6	% 14.5
合 計	654,500	669,730	92.9	—	43.8	34.6	14.5

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(注) —印は組入れなしです。

### (B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期		期 末		償 還 年 月 日
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	額	
国債証券	%	千円	千円		
第351回利付国債 (10年)	0.1	50,000	49,616		2028/6/20
第354回利付国債 (10年)	0.1	59,000	58,281		2029/3/20
第359回利付国債 (10年)	0.1	175,000	172,032		2030/6/20
第67回利付国債 (20年)	1.9	45,000	45,055		2024/3/20
第75回利付国債 (20年)	2.1	20,000	20,438		2025/3/20
第80回利付国債 (20年)	2.1	38,000	39,011		2025/6/20
第87回利付国債 (20年)	2.2	55,000	57,318		2026/3/20
第91回利付国債 (20年)	2.3	135,000	142,406		2026/9/20
第117回利付国債 (20年)	2.1	77,500	85,570		2030/3/20
合 計		654,500	669,730		

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。